

橋ときわっ子

学校だより第20号
令和6年2月22日
武雄市立橋小学校
校長 坂井 文明



— やればできる みかけば光る 一歩でも前進 続けて 続けて —

学校教育目標 「生きる力を身に付け、学校・家庭・地域の思いを受け継ぐときわっ子の育成」

☆学力向上 ☆官民一体型学校づくりの推進 ☆ICT活用教育の推進 ☆コミュニティ・スクールの導入促進

6年生鷹匠 石橋 美里さん講話

1月24日(水)に地域在住の鷹匠 石橋 美里さんに来校いただき、6年生の総合的な学習の時間の中で、キャリア教育の一環として、講話をしていただきました。石橋さんの鷹との出会いから、鷹に関する日本の歴史、地域の歴史について語っていただきました。運動場では、鷹を飛ばしていただき、鷹の特性や害獣駆除について話していただきました。子どもたちは、実演を見ながら、鷹の歴史の深さについて学びました。



鼓笛隊「鼓笛移杖式」

1月31日(水)に鼓笛隊「鼓笛移杖式」がありました。令和5年度の鼓笛隊で、「校歌」「ブラジル」「威風堂々」を演奏した後、次年度の鼓笛隊へ、指揮杖・楽器を移譲しました。橋小学校の鼓笛隊は、令和5年度で58年目を迎えます。令和5年度から令和6年度へ総指揮者の思いも引継ぎ、歴史と伝統を感じながら、しっかりと受け継いでいけたらと思います。



かっぱ隊お話し会

2月2日(金)に「かっぱ隊」による読み聞かせの最終回がありました。今年も全校児童のために、心温まる読み聞かせをしていただきました。心に響く脳に響く内容で、子ども達もほんわかとなり、脳も活性化したと思います。かっぱ隊の皆様には、一年間お世話になりました。ありがとうございました。



ときわぼたもち会

2月4日(日)に橋公民館で晴れて橋小学校を卒業する6年生を対象に、まちぐるみで門出を祝う「ときわぼたもち会」が行われました。この取り組みは、小学校を卒業していく子ども達が「これからの人生をぼたもちのように粘り強く、円満に育てほしい」との願いを込め、地域の方々への感謝とふるさとを愛する心を育む機会として行われています。

はじめに、地域の方に指導をしていただきながら、親子でぼたもちづくりを行いました。卒業生を送る会では、地域の方に卒業生へ贈る言葉をいただいたり、卒業記念品をいただいたりしました。卒業生からは、小学校活動の発表をして、お礼の言葉を述べました。地域ぐるみでお祝いいただき橋町という絆で相互の親睦を深めることができました。大変お世話になりました。ありがとうございました。



ファミリー授業参観

2月4日(日)の5校時に「ファミリー授業参観」がありました。それぞれの学年で、1年間のまとめや成果発表、将来へ向けて志を高める教育などがありました。ご参観ありがとうございました。



1・2年営農学級感謝の会

2月14日(水)に1・2年営農学級感謝の会がありました。JA及びJA女性部の皆様にご指導をいただきながら、2年生が夏野菜、1年生が冬野菜を育ててきました。営農学級の皆様には、事前の準備から肥料入れ、耕し、畝づくり、苗の準備等をしていただきました。苗植えやまびきでは、子ども達によりそって指導していただきました。お陰で、食べきれないほどのきれいで大きな野菜を育てることができました。ご指導ありがとうございました。

